

柴田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

目的	位置付け
本プログラムは、柴田町耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、進捗状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。	本プログラムは、柴田町耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	令和2年度の補助戸数	補助実績 (戸)	年度	～H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	計
	耐震診断補助戸数：15戸		診断	240	13	7	5	10	15	15	305
	耐震改修工事補助戸数：5戸		改修	52	5	2	2	2	5	5	73

※令和2年度以降については予定

令和2年度 of 取組み内容	前年度 of 取組み実績
<p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い住宅が多い地区において、戸別訪問の実施を予定する。 令和元年度に耐震診断を実施した住宅に対し、DM送付を実施する。 	<p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 73戸の戸別訪問を実施。
<p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。 	<p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度に耐震診断を実施した4戸（に対して県知事と連名で耐震改修を働きかける文書を送付。（1戸については、耐震改修工事の意思表示があったため、文書を送付していない）
<p>3 耐震改修事業者の技術力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 県、宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に耐震改修工法等に係る説明会を実施。 改修事業者リストを公表する。 	<p>3 耐震改修事業者の技術力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 県、宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に耐震改修工法等に係る説明会を実施。
<p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙で耐震改修の必要性を周知。 住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。 	<p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙で耐震診断の補助があることを周知。 制度概要のリーフレットを配布及び回覧。 有人相談窓口の設置（約4週間）

前年度の課題	解決策
令和元年度の目標件数に達しなかったため、制度の周知を図り、利用促進を図る必要がある。戸別訪問時の聞き取りから、東日本大震災に耐えたという安心感を持っていると考えられることから、改修の必要性について啓発する必要がある。	回覧版による助成事業の周知や、旧耐震の戸建て木造住宅を戸別訪問し耐震化を働きかけることなどにより、補助制度の利用促進を図る。